

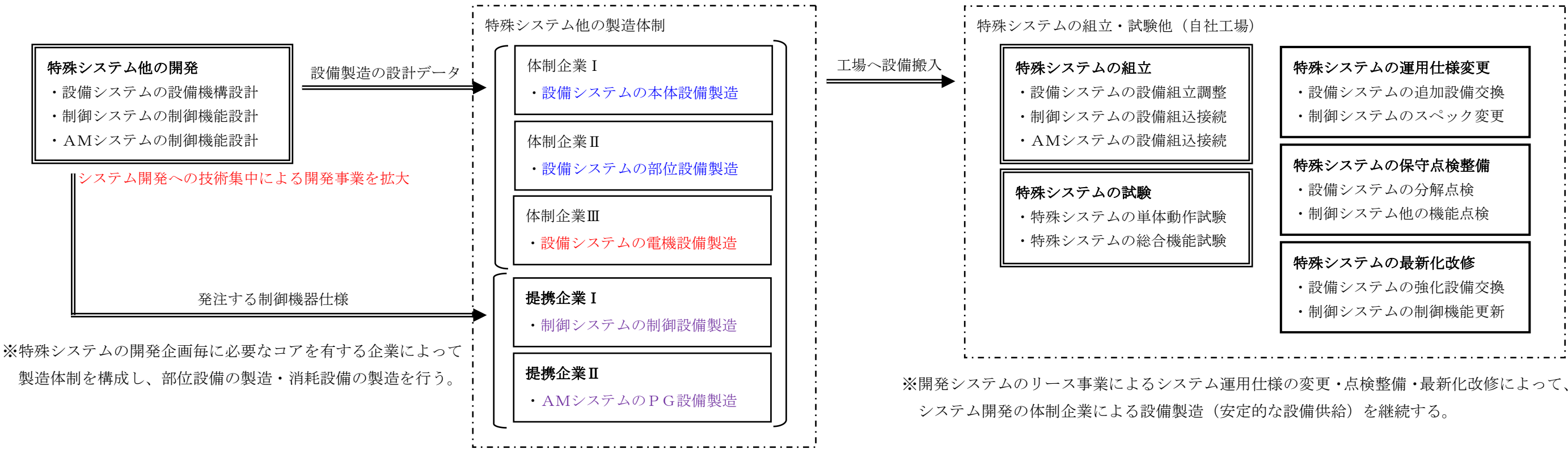
システム設計を中心にした新たな製造体制による地域産業の活性化について

1. 要旨

特殊システム他の開発事業の拠点化として、周辺地域の中小企業（設備製造に必要なコアを要する会社）に設備製造を委託することで、総合シミュレータによる自社企画のシステム開発への技術集中によって特殊システム他の開発事業を拡大することが可能となるため、システム設計データに基づく企業連携（コア集結）にて開発システムの設備製造を行うことで地域経済の活性化を図る。

2. システム開発におけるコア集結

（1）特殊システム他の製造体制



（2）システム開発拠点化による地域経済の活性化

特殊システム（自社企画）の開発・リース事業における設備製造	新規システム（他社企画）の開発他コンサル事業における設備製造
特殊システムの開発事業 ・分野別重点研究開発課題に対するシステム実現化（課題解決）として、総合シミュレータによる特殊システムの開発（設計・動作試験・運用試験）を行うことで、システム開発の実現化向上を図る。 ・新たな製造体制（製造に必要なコアを有する地域企業）によって、開発システムの設備設計データ及び組立試験手順データに基づき、開発システムの試作設備（運用試験用）の製造を行う。 特殊システムのリース事業 ・特殊機関への特殊システムのリース事業として、試作設備の製造体制と同じ製造体制（地域企業）によって、特殊システムのリース契約台数（運用台数・予備台数）の量産システムの製造を行う。 ・量産システムの定期点検（年間台数：運用台数の1／3）として、システム製造体制の担当企業（地域企業）によって設備システムの分解点検整備における消耗部品・交換部品の製造を行う。 ・量産システムの長期運用対策における最新化維持改修として、システム製造体制の企業（地域企業）によって、量産システムのオーバーホールにおける強化設備の製造を行う。	新規システムの開発コンサル事業 ・中小企業の開発企画における新規システムの開発（研究成果の実現化）として、総合シミュレータによる新規システムの開発（設計・動作試験・運用試験）を行うことで、システム開発の実現化向上を図る。 ・新たな製造体制（製造に必要なコアを有する地域企業）によって、開発システムの設備設計データ及び試験データに基づき、開発システムの設備製造・試験を行う。 既設システムの改修コンサル事業 ・中小企業の生産製造システムの改修（生産製造の種別切替・合理化）として、総合シミュレータによる既設システムの改修設計・性能機能試験を行うことで、システム改修の実現化向上が図れる。 ・新たな製造体制（製造に必要なコアを有する地域企業）によって、既設システムの設備設計データ及び試験データに基づき、既設システムの改修設備製造・試験を行う。 システム点検整備他事業 ・システム製造体制の企業（地域企業）によって、システム定期点検及び最新化維持改修における担当設備の消耗設備・強化設備の製造と分解点検整備・オーバーホールを行う。